



Tanabe East Rotary Club in 2015-16

2015-16年度RI会長: K.R. ラビンドラン
 第2640地区アクティヴガバナー: 辻 秀和
 創立: 昭和49年5月15日
 会長: 坂本 正人
 幹事: 畔田 実
 会報: 本田 耕二 委員長

例会場/事務所: 田辺市下屋敷町81-10
 きのくに信用金庫田辺支店3F
 Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008
<http://tanabe-east-rc.com/>
 E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp
 例会: 毎週水曜日 12:30~
 ビジターフィー ¥2,000



○本日の唱歌

「笑って笑ってロータリアン」 唱歌委員 伊藤 博之 君
 作詞: 作曲 矢野 一郎



○本日のプログラム

◇卓話
 有限会社 中田
 専務取締役 中田 真寛 様



○出席報告

会員数 48名 義務免除 4名 本日の欠席者 12名
 本日出席率 72.73% 9月16日の修正出席率 93.33%

○にこにこ報告 (敬称略)

◇有限会社 中田 専務 中田真寛様、ご講演よろしくお願ひ致します。
 後藤信博、木村壽一、北村圭司、前田吉彦、中川文恵、中嶋伸和、野村憲司、奥平朋久、坂本正人、竹村英一、谷中順次郎、岡本博、上原俊宏、山本亘、吉本正美

◇10日の花火よろしくお願ひします。
 玉置和男



◇本人誕生日
 畔田 実



◇和歌山国体も無事修了しました。和歌山県が優勝しましたね!

・ある月刊誌よりお借りした言葉です。

“歳月は深いしわを刻むが、それだけで老いることはない。理想と情熱を失うとき、初めて人は老いる”
 ワカルワ…。私の一句
 「客去りてひときわさびし 萩すだれ」 吉田和枝



◇奥様誕生日
 愛須勝章、丸山博之、武田静也



◇結婚記念日

橋本隆、畑地誠、片井貢、武田静也



◇「月が綺麗ですね。」
 愛須勝章

◇お互い平均寿命までは頑張ろう。
 沖史郎



◇会長席のお花いただきます。
 渡口眞二



○会長報告

坂本 正人



■本日のお客様は、有限会社 中田（セレモニーホールなかた）専務取締役 中田真寛様をお迎えしています。後ほど宜しくお願ひ致します。

- もうお一人、お客様をお迎えしています。青少年交換留学プログラムにより、8月21日にインドネシアから来日されたAnggun Yurna Nudesia様です。ユルナさんは倉山さんの家にホームステイされ、熊野高校に通学されています。
- 10月3日(土) ホテルグランヴィア和歌山に於いて地区を正常化する会が開催されました。後藤信博君と岡本博君に出席して頂きました。ご苦労様でした。
- 10月10日(土) スターゲイトホテル関西エアポートに於いて地区内クラブ会長会議が開催されます。坂本が会長として出席して参ります。

○幹事報告

畔田 実



■例会日時変更

- ◎新宮RC 10月14日(水)→休会
- ◎海南西RC 10月29日(木)→休会

■メイクアップ

- ◎10月3日(土)地区を正常化する会
後藤信博君、岡本博君

■回覧

- ◎「やおきジャーナル69号」
- ◎南方熊楠顕彰会より
「熊楠ワークス 第46号 の送付について(ご案内)」
「第39回 南方を訪ねてin松山・高知バスツアー」
「熊楠の見た風景フォトコンテスト」
- ◎田辺市暴力追放協議会より
「田辺市合併10周年記念 田辺市暴力追放決起集会及び街頭啓発パレードの実施について(ご案内)」
- ◎アクティングガバナー辻秀和事務所より
「2015-2016年度クラブ行事(周年記念式典・記念例会・その他)届出のお願い」
「2015-2016年度オンツーソウルについてのアンケートのお願い」
「2014-2015年度 会計報告書について」

○委員会報告

*親睦委員会 玉置 和男 君

10月10日(土)弁慶祭りの夜、例年通り親睦委員会主催の「花火を見る会」を開催します。栗山侑三会員の別宅をお借りします。皆様のご参加宜しくお願ひ致します。



○委員会報告

*万事屋委員会 岡本 博 君

10月3日(土)地区正常化する会に出席してきました。報告書を作成し回覧しています。音声データも事務局にあります。ご興味のある方はご覧ください。



○委員会報告

*米山奨学委員会 後藤 信博 君

米山記念奨学会より感謝状が届きました。

第3回 米山功労者 坂本 正人 君



○委員会報告

＊青少年委員会

武田 静也 君

青少年交換留学プログラムにより、8月21日にインドネシアから来日されたAnggun Yurna Nudesia様です。ユルナさんは倉山さんの家にホームステイされ、熊野高校に通学されています。



＊青少年交換留学生 Anggun Yurna Nudesia 様
こんにちは。アングン ユルナ ヌデシアです。熊野高校に通っています。いろんな経験をしています。わかやま国体の野球の試合を見に行きました。ホストファミリーはいろんな所に連れて行ってくれました。盆踊りにも行きました。高野山にも行きました。すごく楽しいです。有難うございます。



○委員会報告

＊雑誌委員長 上原 俊宏 君

ロータリーの友の巻頭言が「弘法大師とロータリー」とあれば、この記事をしっかり概観しないわけには行かない。なにせ高野山は和歌山の外れの県内の山岳寺院であるからだ。

それは、山梨県の金剛山宝寿院住職の廣瀬義仙師の記事である。週末は山梨、週日は高野山の総本山金剛峯寺の執行、そしてお山の財務部長の仕事をこなしている第2620地区のロータリーアンであります。

話中の「散る桜、残る桜も、散る桜」という江戸時代の良寛の句もさることながら密教の三密業に関する話が為になった。一部を紹介させていただきたい。 合掌。 上原記



本日のプログラム

○卓話

セレモニーホールなかた・
一刻館・中田公益社
専務取締役
中田 真寛 様



自己紹介

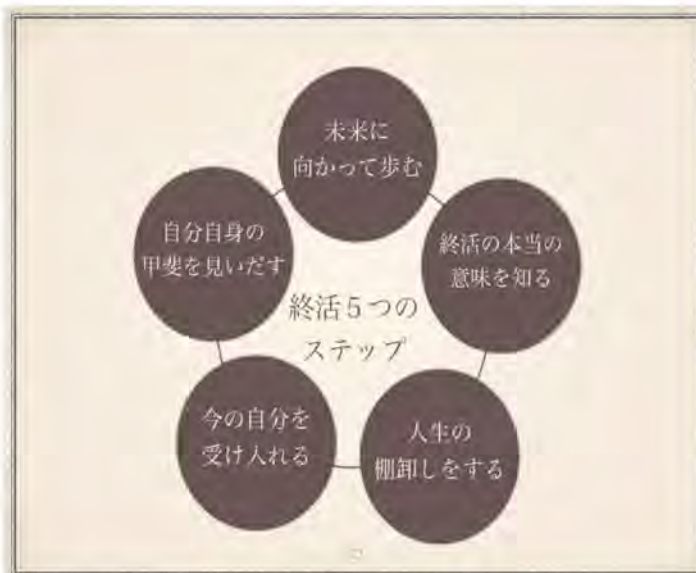
- ◇1974年白浜に生まれる
- ◇田辺商業高校卒
- ◇花園大学（文学部仏教科仏教専攻） 卒業
- ◇有限会社 中田 専務取締役
- ◇梅吉食品 株式会社 代表取締役
- ◇日本グリーンケア協会 認定 一級 カウンセラー
- ◇京都グリーンケア協会 認定 上級 サポーター
- ◇「あいまいな喪失スカイク事例検討会」参加
岩手県釜石市
- ◇終活カウンセラー協会 認定 初級 カウンセラー

お葬式・お供養を通じてだけでなく気軽になんでもご相談頂ける町のお葬式屋さん

終活をキーワードにしたイベントを月一回程度開催！！
講師や福祉・建築関係からご依頼を頂くなど葬儀や供養の専門家として、グリーンケアカウンセラー、終活アドバイザーとして、日々頑張っています！！

終活とは？

終焉活動・終末活動
自分をみつめ、今をよりよく、
自分らしく生きる活動



四つのテスト：1. 真実かどうか2. みんなに公平か3. 好意と友情を深めるか4. みんなのためになるかどうか

なぜ「終活」が必要か？

社会背景から見てみましょう。

日本はお年寄りが多い国といわれますが

2010年 65歳以上の高齢者人口 過去最多27.3万人

4人に1人が65歳以上 高齢化率 27%「超高齢社会」

2030年（20年後）

3人に1人が65歳以上 高齢化率 36%

人口の激減

2010年 102万人 → 2030年 82万人

単身者の世帯数（2011年 国勢調査）

和歌山の世帯数39万世帯のうち

1人暮らしの世帯数は16万世帯。

総世帯に占める割合は32.1%。

その内65歳以上の1人世帯がその内5万6千世帯

新しい家族の形

家督制度の変化

だから、一緒に住んでいなくても普段からの家族のあり方がとっても大切な時代になってきた

「死の個人化」

自分の「死」については自分で考えなければならない時代になってきた

海洋散骨、樹木葬は法律で認められている。



桜雲 SAKURA GUMO 終の住処 安心の樹木付葬公園型墓地 跡継ぎがいなくても 考えてみませんか？ 先のごとだどおつしやらす 墓地使用費 + 墓石建費 + 年間管理費 + 永代供養費 = 70万円～

まとめ

「終活とは」地域に住む多くの人とつながり人生の終焉を考えることを通じて自分を見つめ、不安を少しでも減らす事で、今をよりよく自分らしく生きる活動のこと

○編集後記

10月の会報当番は、後藤さんです。会報はベテラン中のベテランです。楽しみにして下さいね。



10日（土曜日）花火大会の設営ありがとうございました。早稲田さん・玉置さん・親睦委員会の皆さま

んとても楽しかったです。特に、雨の予想バッチシでしたね。花火が打ち上げられる時は、見事に雨も止み、充分満喫できました。

また来年も 栗山さんお願いいたします。



四つのテスト：1. 真実かどうか2. みんなに公平か3. 好意と友情を深めるか4. みんなのためになるかどうか